



Remo Conference

のご紹介

リアルと変わらない体験をオンラインイベントでも



- 01** オンラインイベントの現状と課題
- 02** Remoの位置付け
- 03** オンラインイベントで役立つRemoのおすすめ機能のご紹介
- 04** Appendix:
用ユースケース 過去の利

オンラインイベントに おける現状と課題

Challenge

現状と課題

News Highlight

各種イベントの中止

Walker+ ウォーカープラス

- イベント
- スポット
- ニュース
- ランキング
- 行き先を探す
- イベントを探す 施設を探す ニュース記事を探す
- ENHANCED BY Google
- 検索ボタン

北海道 札幌市 | 東北 仙台市 | 関東 東京都 横浜市 | 甲信越 東海 名古屋市 | 北陸 関西 大阪府 京都府 神戸市 | 中国 広島県 | 四国 九州 福岡県 | その他

イベント・おでかけ情報ウォーカープラス > イベントの中止情報

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、施設の営業時間変更や休業、イベントが中止・延期になっている場合があります。
[【施設の再開情報】](#) | [【イベント中止情報】](#)

 【ウイスキー好き必見】ウイスキーの魅力に迫る！
 PR(たのしいお酒.jp)

イベントの中止情報まとめ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、予定されていたイベントの中止が決定しています。詳細は各イベントページまたは主催者HPにてご確認ください。
[※施設の休園情報に関してはこちらをご確認ください。](#)

全国のイベントの中止情報一覧

もっと詳しい条件で絞り込む ▾

今日 > 明日 > 今週末 >

全1290件中1~10件

Source: https://www.walkerplus.com/search/ev_entinfo/

各種テレワーク向けの補助

日本経済新聞 Pro

朝刊・夕刊 ストーリー

トップ 速報 マネー 経済・金融 政治 ビジネス マーケット テクノロジー 國際 オピニオン スポーツ 社会・くら

東京都がテレワーク促進助成金 10日受け付け開始

BP速報 + フォローする
 2021年5月7日 11:02

保存 グループシェア

あ A ブックマーク メール フェイスブック シェア

日経 XTECH
 日経クロステック

東京都は中堅・中小企業などを対象にテレワーク用の機器やソフトウェアなど環境整備にかかる経費について助成する「テレワーク促進助成金」の申請の受け付けを10日に始める。新型コロナウイルス感染症の拡大防止と経済活動の両立に向けてより一層、テレワークを定着させることを狙った施策だ。

助成金制度の対象は常時雇用する労働者が2人以上、999人以下で、都内に本社または事業所を置く中堅・中小企業など。常時雇用の労働者数が30人以上、999人以下の場合は、250万円を上限にかかった経費の2分の1を助成する。常時雇用の労働者数が2人以上、30人未満の場合は、150万円を上限にかかった経費の3分の2を助成する。

Source: <https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUC071ET0X00C21A5000000/>

現状と課題

オンラインイベントの現状

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、緊急事態宣言が複数回、発令されるなど、人が集まる「イベント」の開催が難しくなっています。

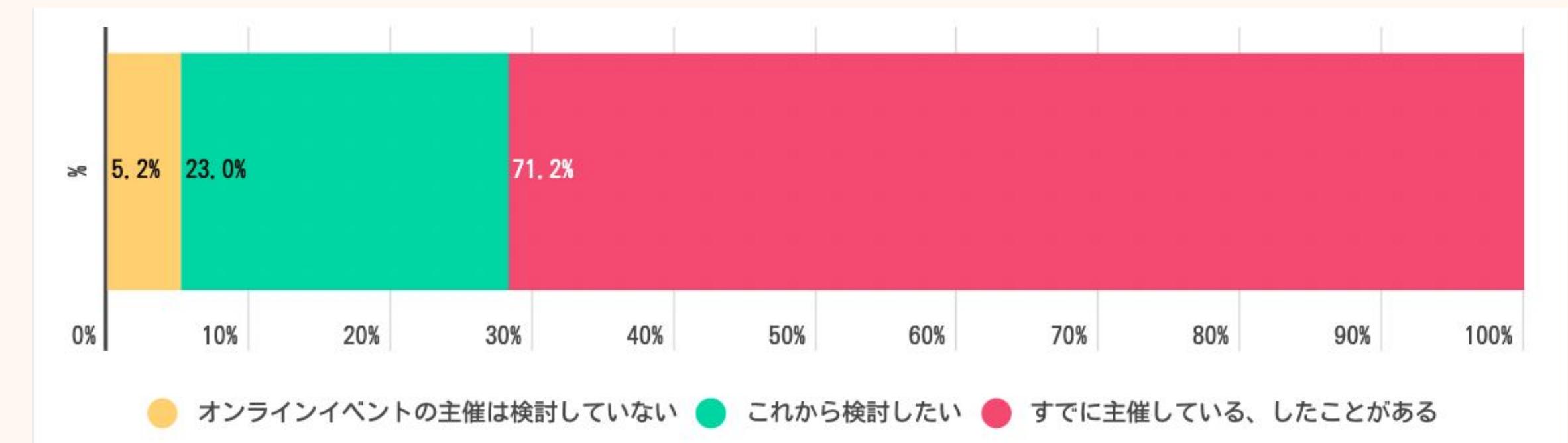
一方で、この状況を開拓すべく、早くからオンライン上での開催に切り替えた企業も数多く、オンラインイベントは「ニューノーマル」時代の新しいイベント文化として広がりつつあります。

01.

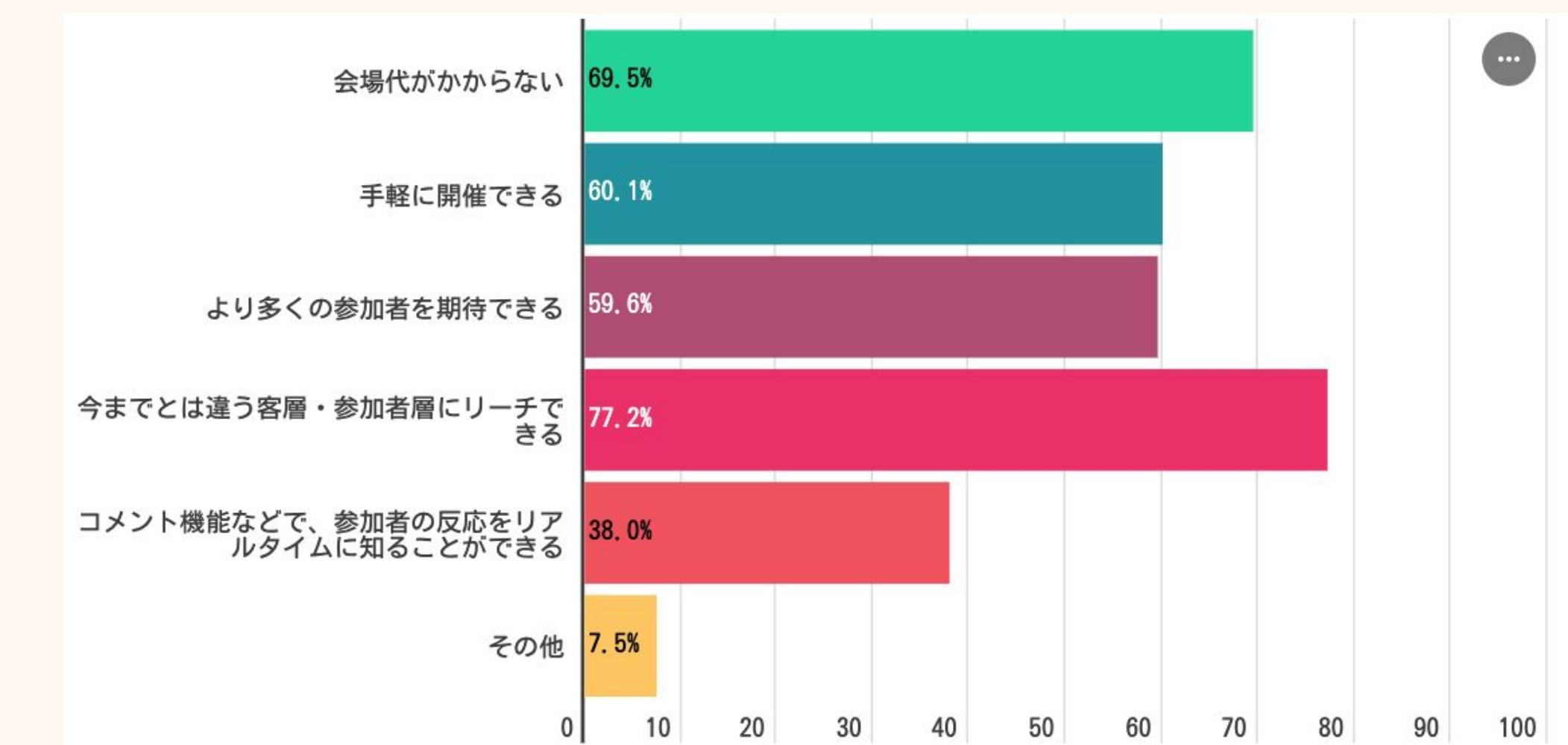
アンケート結果によると
94.2%の主催者が「これから検討したい」あるいは「すでに主催している」と回答。

02.

オンラインイベントの
メリットとして考えられるもの
として集客／マーケティング
面や、コスト面も高く評価。



質問：リアルイベントの開催が難しい現在の状況において、オンラインイベントを主催する意向はありますか？



質問：イベント主催者に対してオンラインでイベントを開催するメリットはなんですか？

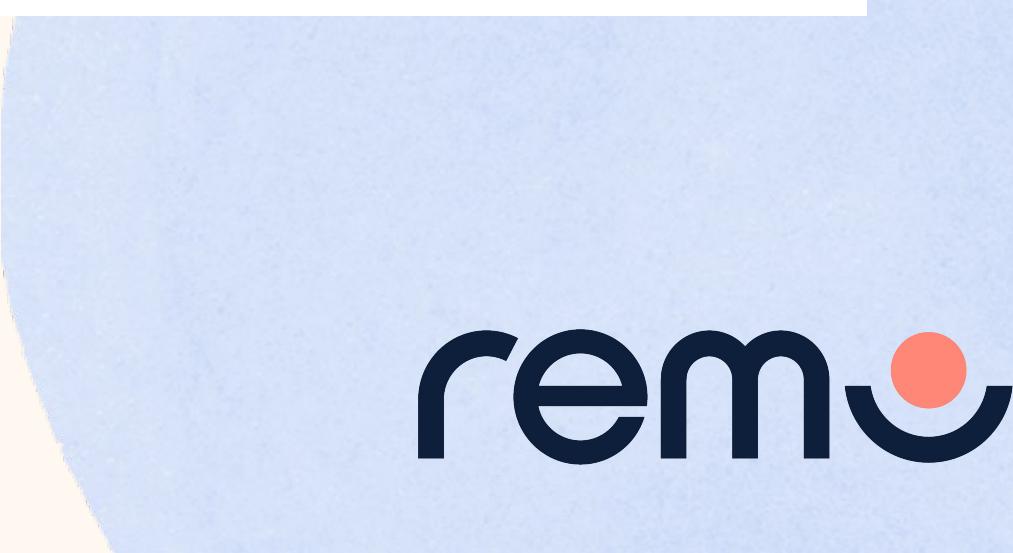
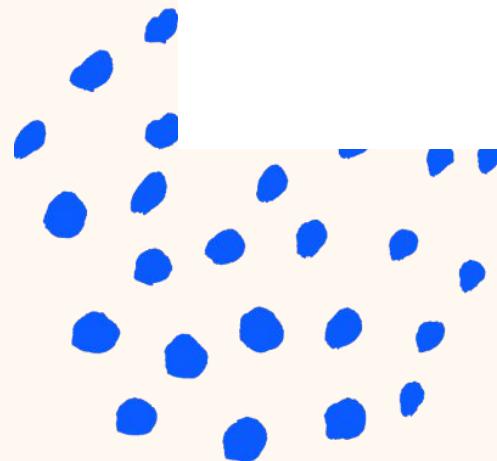
Source: [2020年オンラインイベントに関する調査 Peatix社](#)

現状と課題

主催者にとってオンラインイベント開催しない理由

- 1位: 人と人が実際に会うことが重要だから
- 2位: オンラインイベントでは感覚的に伝わらないから(音響や味など)
- 3位: 会場の熱気や、雰囲気が重要だから
- 4位: オンラインイベントのやり方が分からないうから
- 5位: 動画配信サービスの使い方がよく分からないうから
- 6位: 参加者にアプリなどをダウンロードさせるのが大変そなうだから
- 7位: 集金・マネタイズの方法が分からないうから
- 8位: 登壇者・出演者との調整ができないから

Source: [2020年オンラインイベントに関する調査 Peatix社](#)



現状と課題

求められるのは、対面のコミュニケーションに近い感覚

P プレスリリース・ニュースリリース配信シェアNO.1 | PR TIMES

第二回 神戸応援オンライン物産展2021年2月25日（金）・26日（土）・27日（日）開催！

7 59th

HOME COMING DAY Online

世代を超えて、立教を愉しむ。

理学の世界に飛び込め！

大阪大学理学部
オープンキャンパス 2021

P プレスリリース・ニュースリリース配信シェアNO.1 | PR TIMES

業界初！コロナで帰国できなくなった国際結婚カップルがオンライン会議ツール「Remo」を利用したオンライン国際ウェディングパーティーを5月17日に開催

物産展、ショッピングマート

同窓会・学校行事

結婚式

Humanize the Online
Event Experience



“ ”

REMO IS AN **INTERACTIVE** VIRTUAL EVENT PLATFORM

参加者の自由度が高く、より対面での会話に近い、
オンラインイベント開催ツール

数字で見るRemo

Remoは世界各国でご利用されております。



本社所在国:アメリカ合衆国

総イベント参加者数:世界122ヶ国・+2,000,000人

総イベント開催者数:世界105ヶ国・+66,000イベント

従業員数:90+

創業年:2019



世界中の企業様に導入いただいた実績がございます

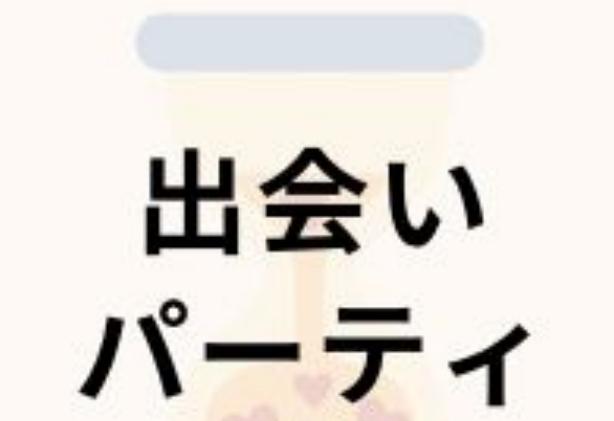
Remoの位置付け

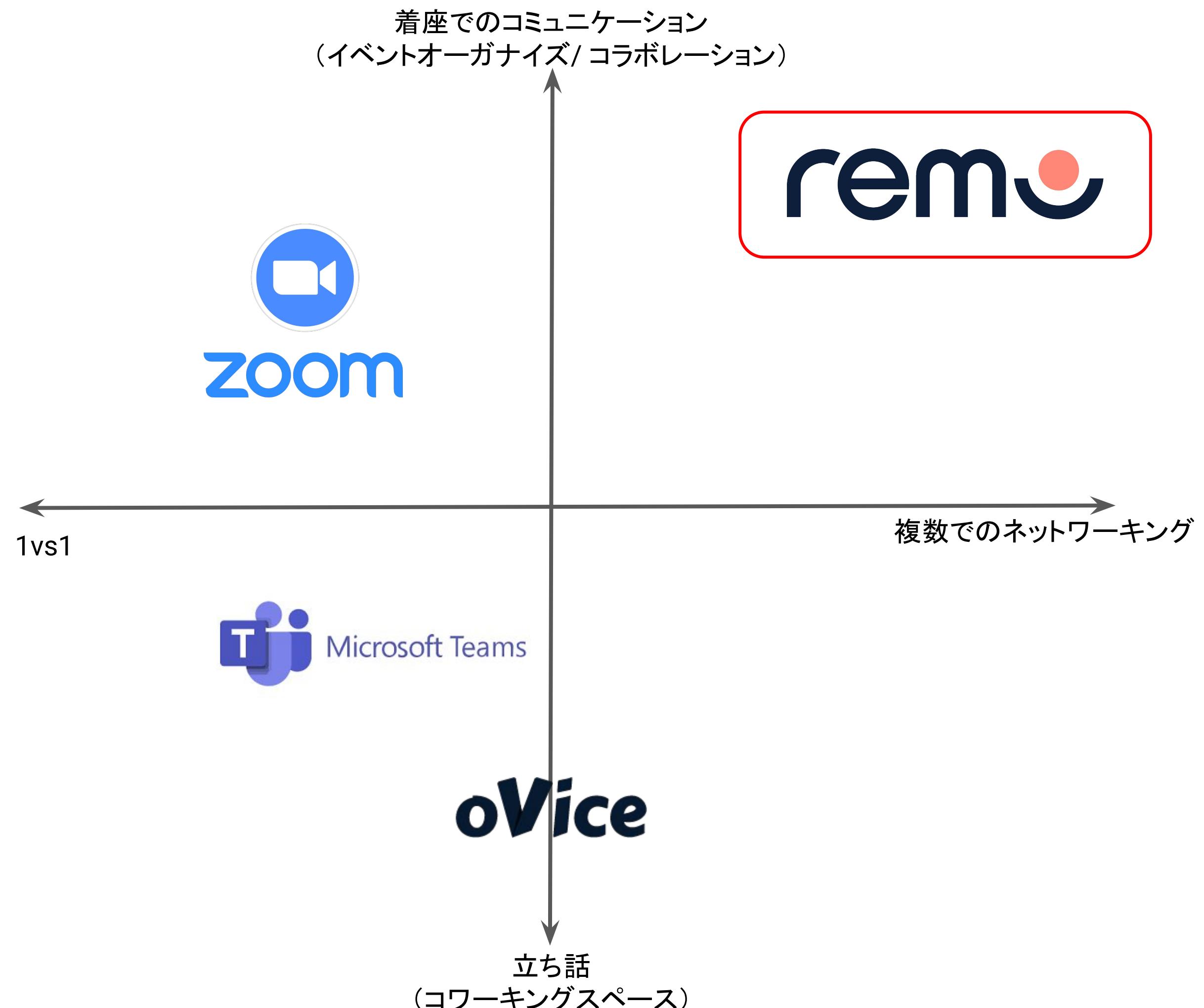
Positioning

位置付け

Remoで開催するイベントは
アイディア次第！

事例紹介





位置付け

Remoが解決するオンラインイベントにおける課題

- オフラインで求められるような大人数で様々な単位でのコミュニケーションにおける、ネットワーキングが求められる課題
- 企画されたイベントとして何かしらのアジェンダの進行が求められる課題
- 社外の参加者の満足度を高い状態で開催しないといけないイベントの運営が求められる課題

Remo の費用対効果

ROI

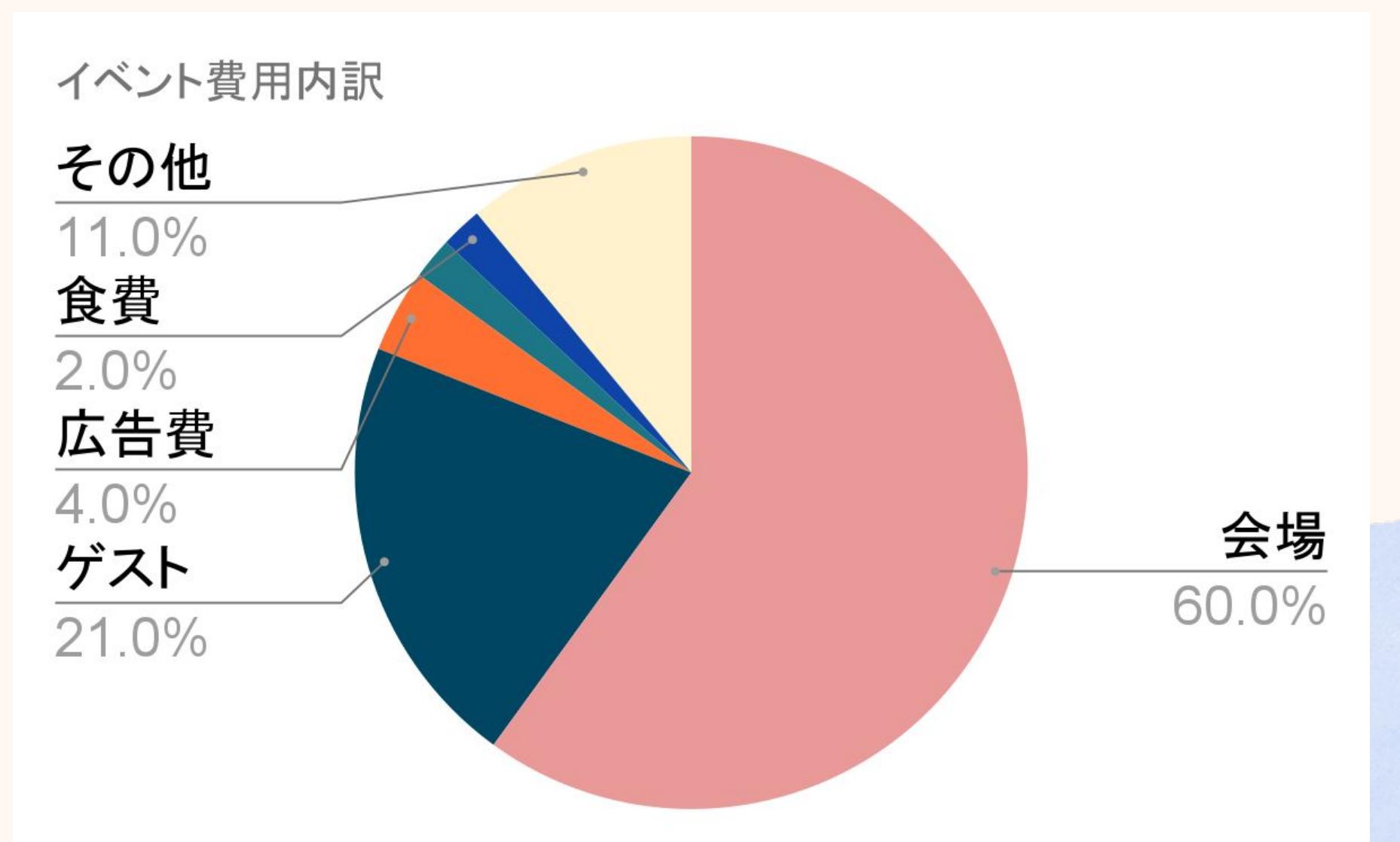
オフラインだと通常**50万円～210万円**ほどの会場に費用をかけてイベントを開催していたところRemo だと大幅に費用削減可能。

<一般的な大型のオフラインイベントの費用: 80万円～350万円>

| 1回大型のオフラインイベントを開催する場合の一般的な費用相場* | |
|---------------------------------|-------|
| 講演会・セミナー | 80万円 |
| 展示会のブース出展 | 120万円 |
| 企業の周年イベント・パーティー | 200万円 |
| 物産展 | 250万円 |
| 商品やサービスのPR | 350万円 |

* Source: [アイミツ社調べ](#)

<一般的な大型のイベント予算内訳>



* Source: [Eventos調べ](#)

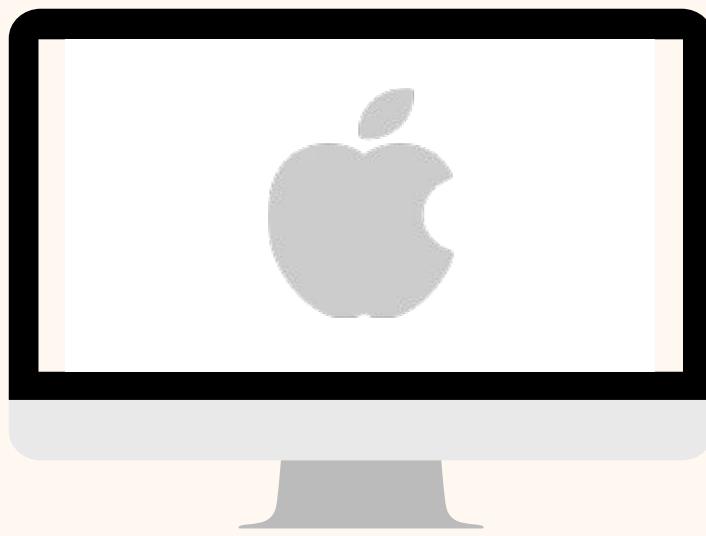
オンラインイベントで役に立つ Remoのおすすめ機能のご紹介

Features



推奨環境

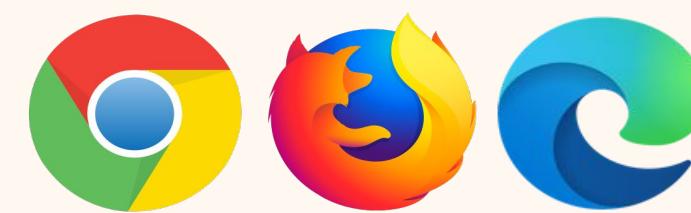
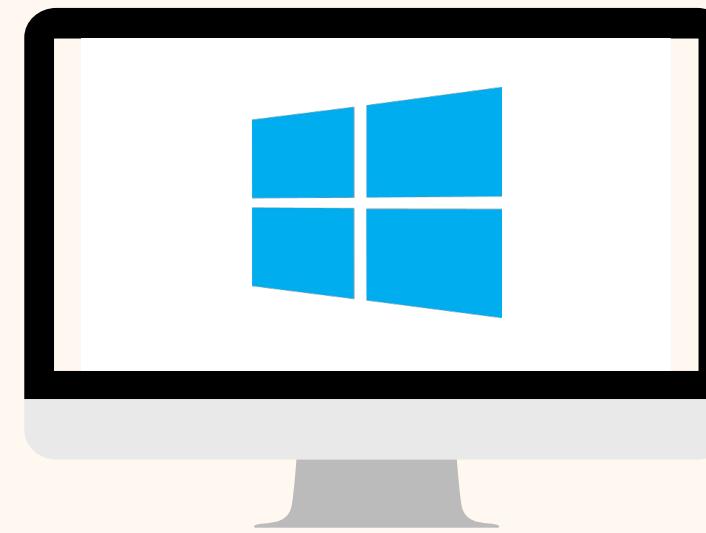
PC、スマートフォンをご利用ください



Mac

対応ブラウザ:

**Chrome、
Safari、
Microsoft Edge**



Windows 10

対応ブラウザ:

**Chrome、
Microsoft Edge**



iPhone

対応ブラウザ:

Safari



Android

対応ブラウザ:

Chrome

※タブレット端末は非対応です。



1
00:00:00



Remo プロダクトデモ（日本語）Jan 27th

今までにないオンラインカンファレンスを体験してみよう！



Remo



16

フロア

| | |
|---|----|
| 9 | 10 |
| 7 | 8 |
| 5 | 6 |
| 3 | 4 |
| 1 | 2 |

サポート



プレゼンする



カメラオフ



マイクオフ



チャット



画面共有



ロビー



その他

おすすめ機能

会話モードとプレゼンテーションモード



交流に適した
会話モード



セミナー聴講に適した
プレゼンモード

おすすめ機能

会話モード

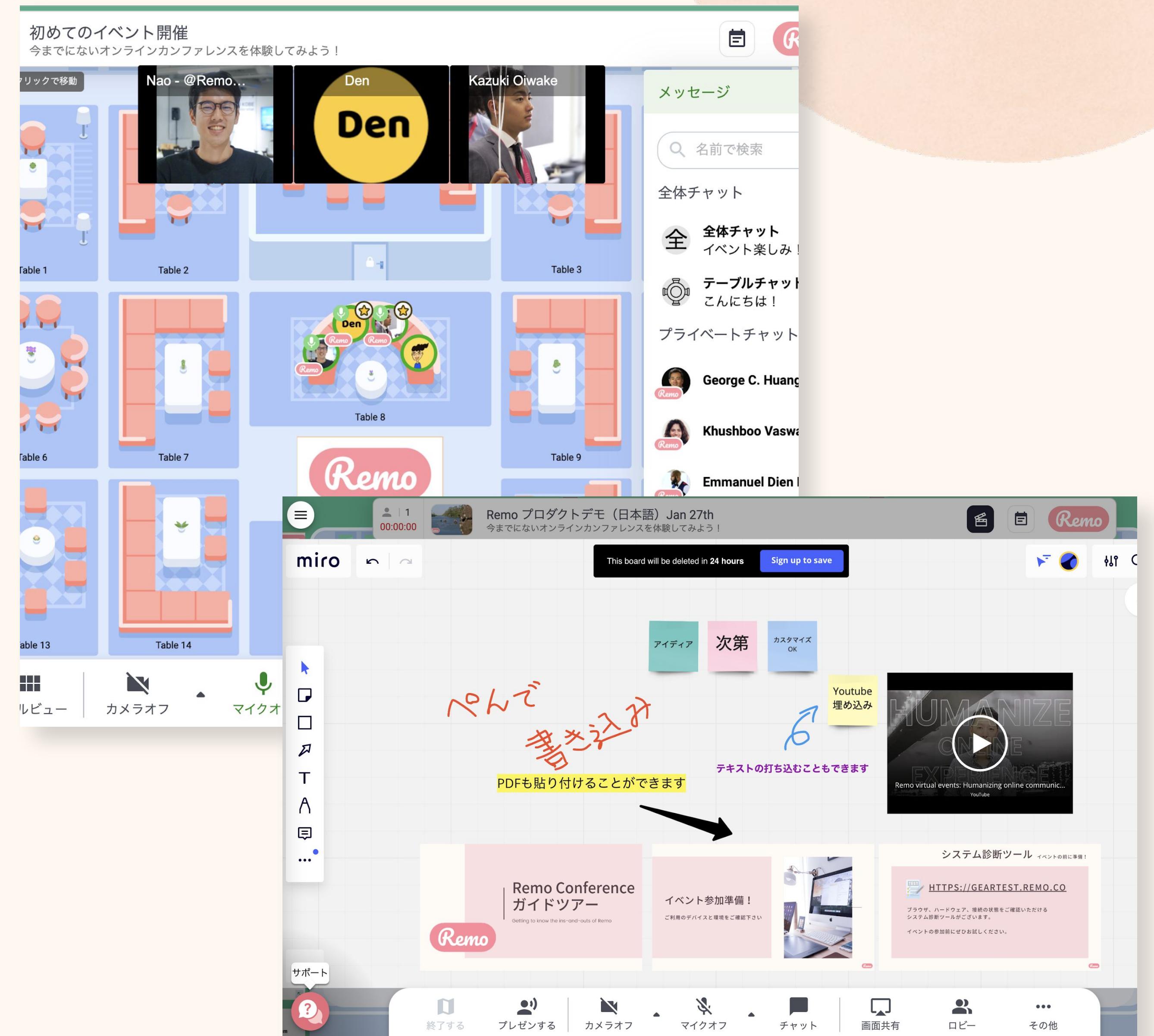
マジックナンバーは
6

多すぎると、特定の人に偏りがち。

6名がグループでの会話に適した数字
だと言われています。

共同編集可能な、ホワイトボード。

チャットの機能 ... etc



おすすめ機能

プレゼンテーションモード

最大10名の登壇によるパネルディスカッショնも可能。

会場の参加者をステージに招く事もできます。

流れがちな質問投稿用のQ&A機能。

主催者に一目瞭然の挙手機能... etc

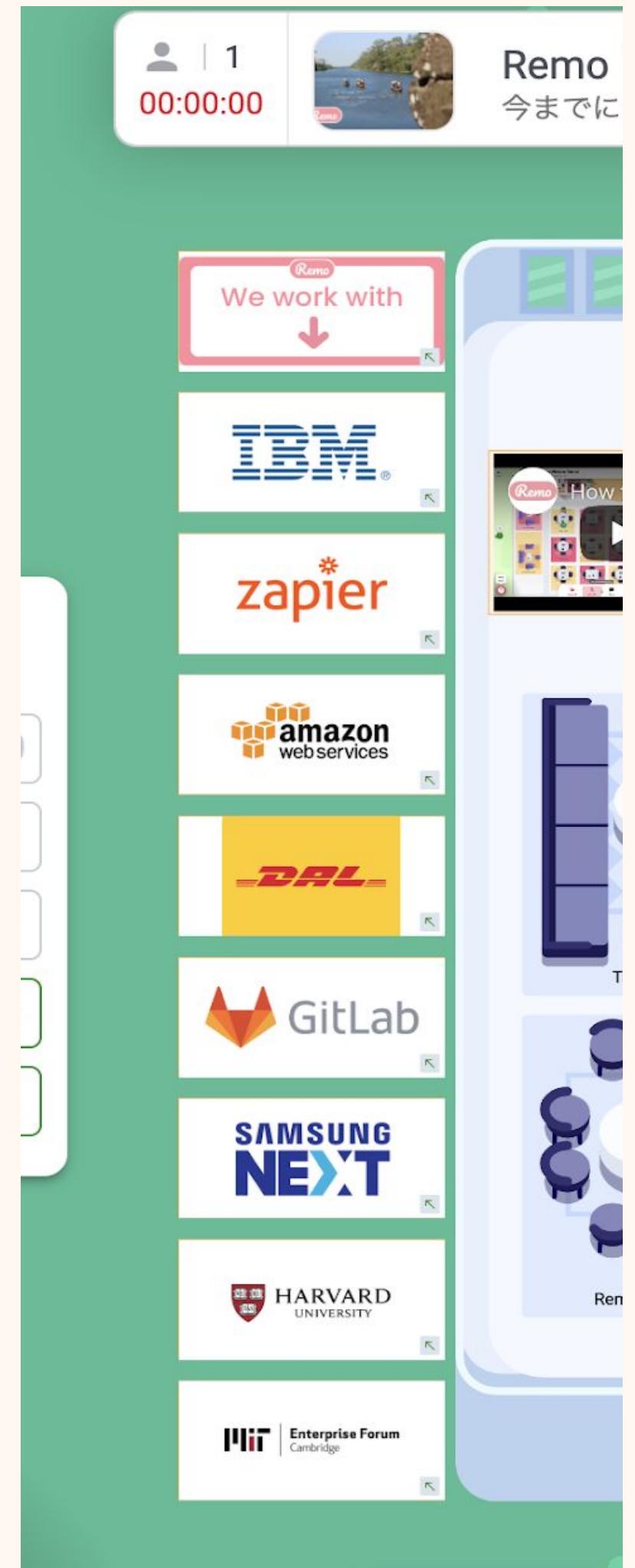
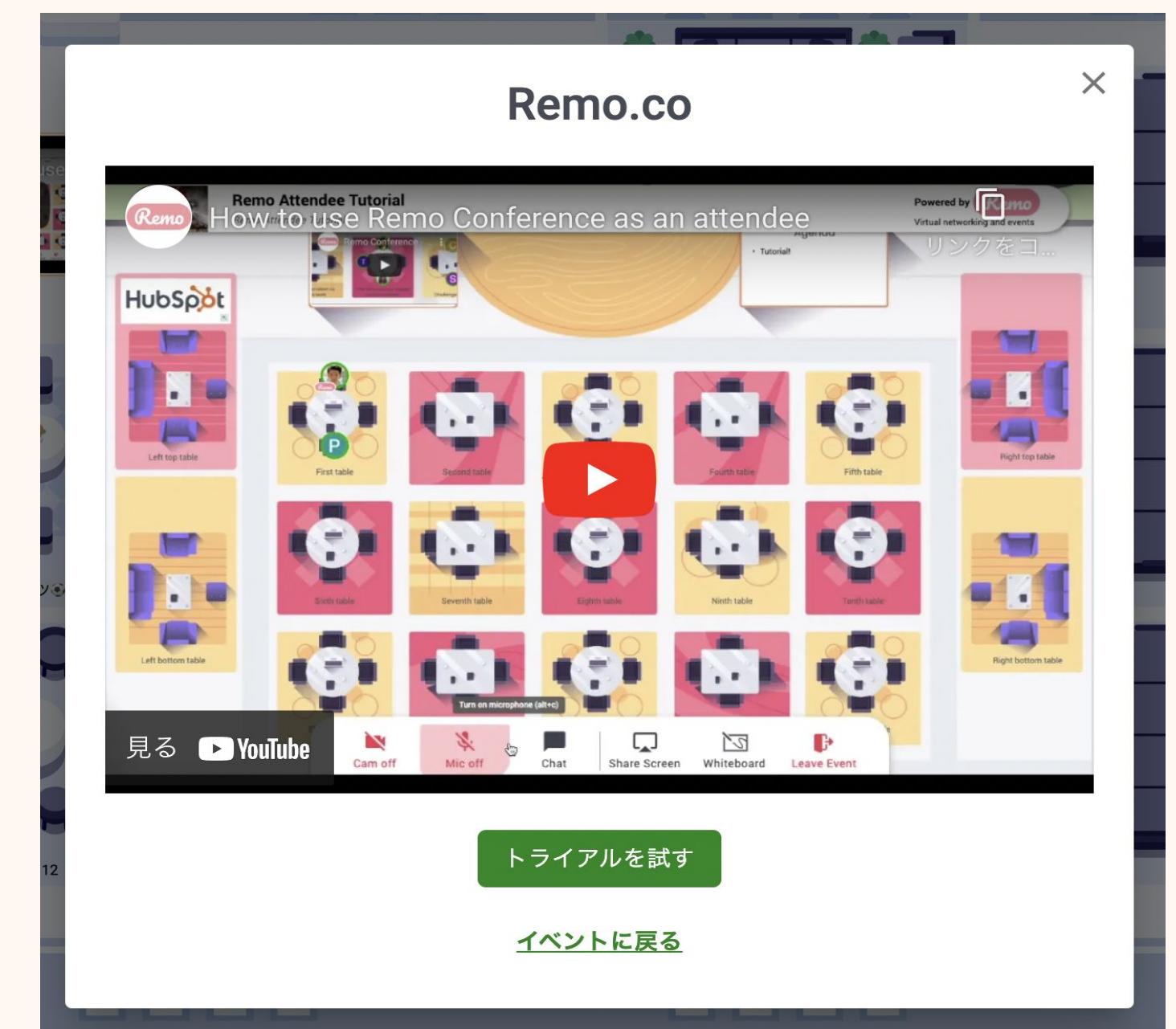


おすすめ機能

会場内に協賛企業のロゴの掲示も可能！

スポンサーバナー機能を使えば、会場内に任意の画像を埋め込むことができます

- バナーはクリックするとポップアップが表示されます
- 任意のURLを設定できるボタンが含まれます
- その他にも、イベントアンケートやダウンロード資料の導線としても使えます



おすすめ機能

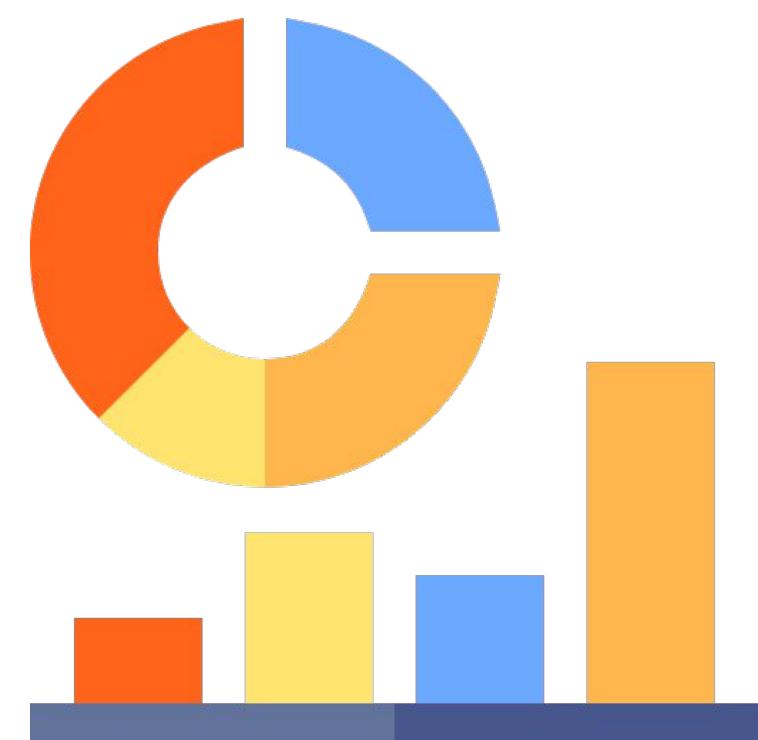
参加者のイベント滞在時間の分析が可能

イベント終了後にはゲストリストとして、
参加者の一覧を主催者はダウンロードすることができます。

取得できるデータ

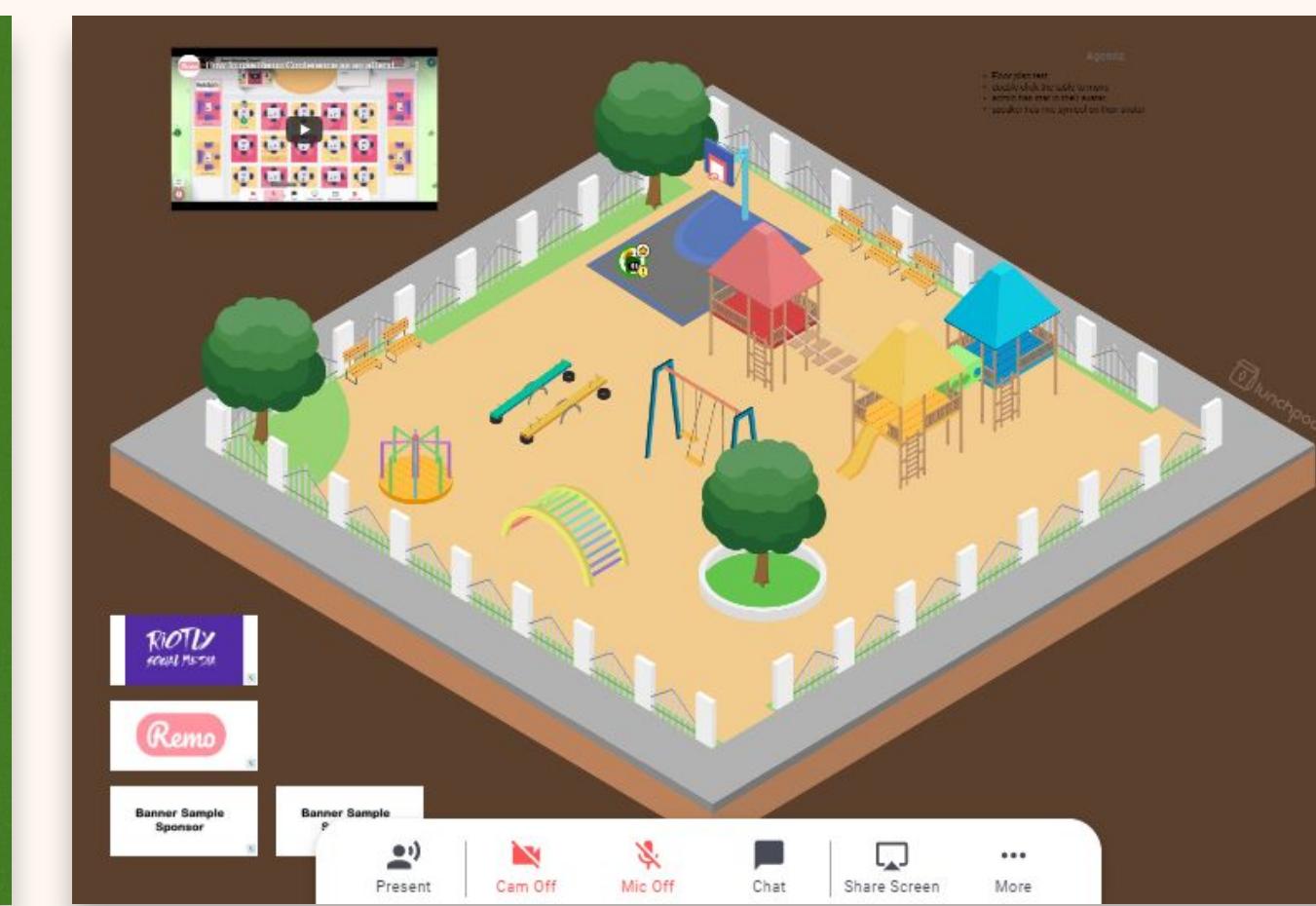
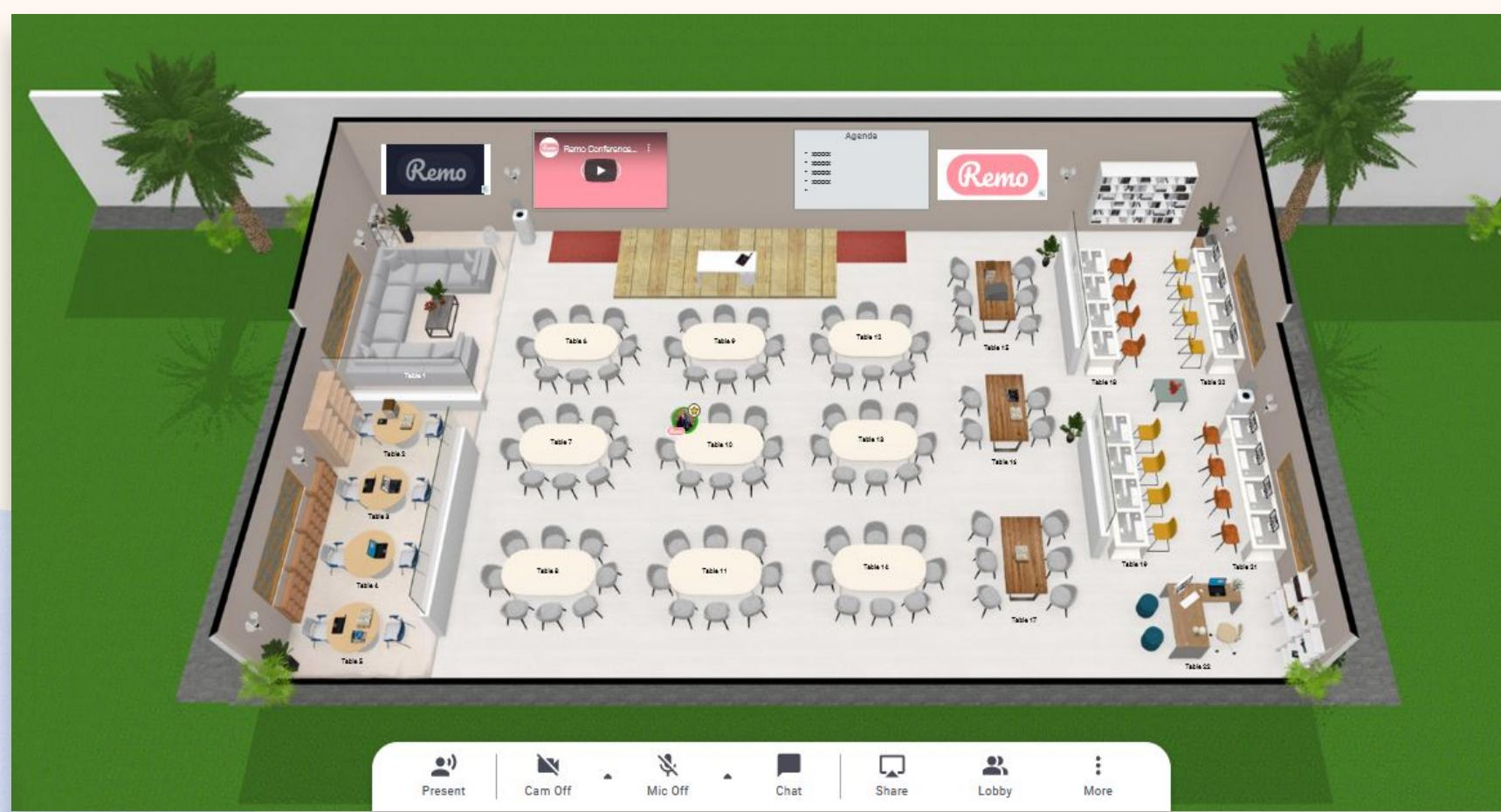
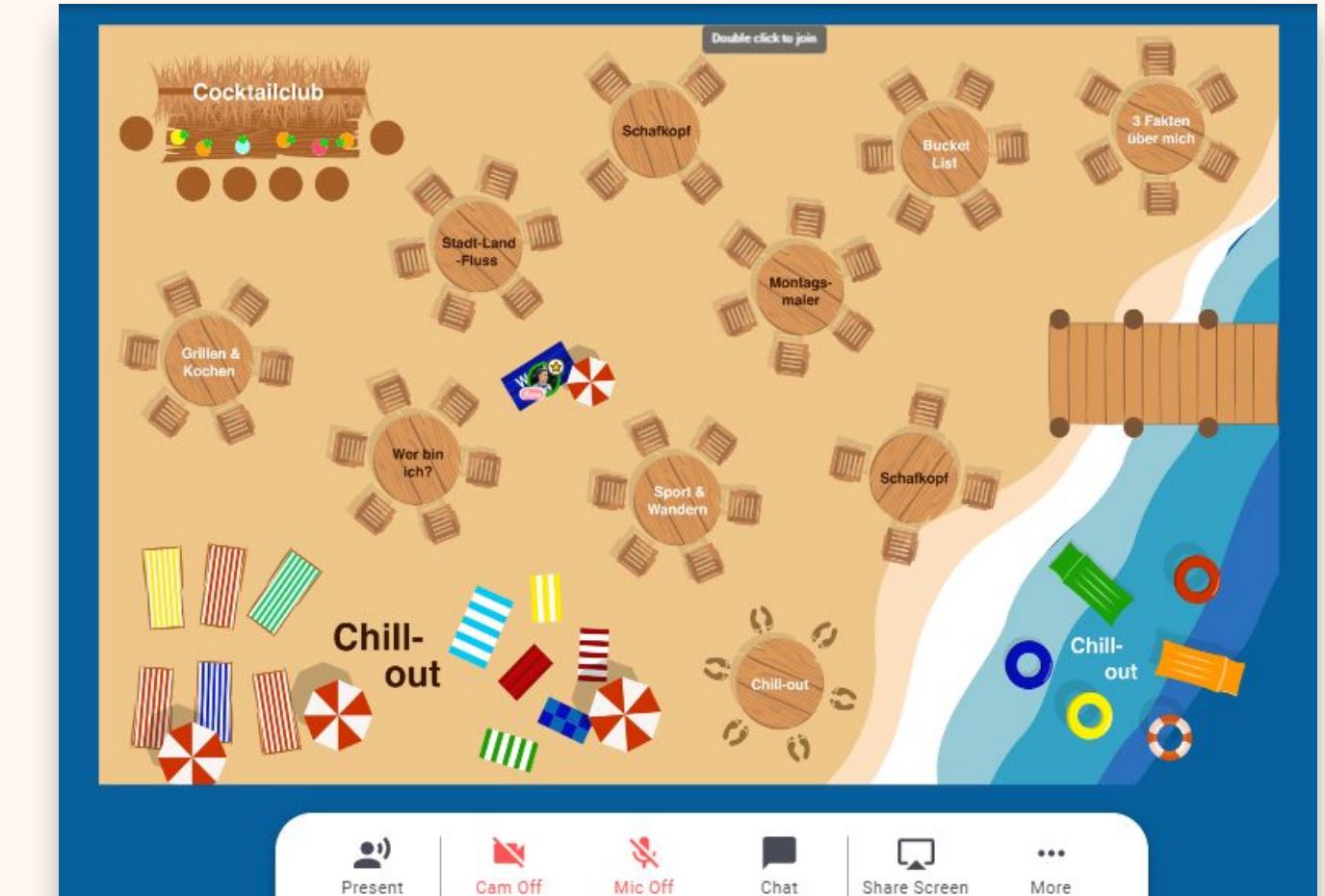
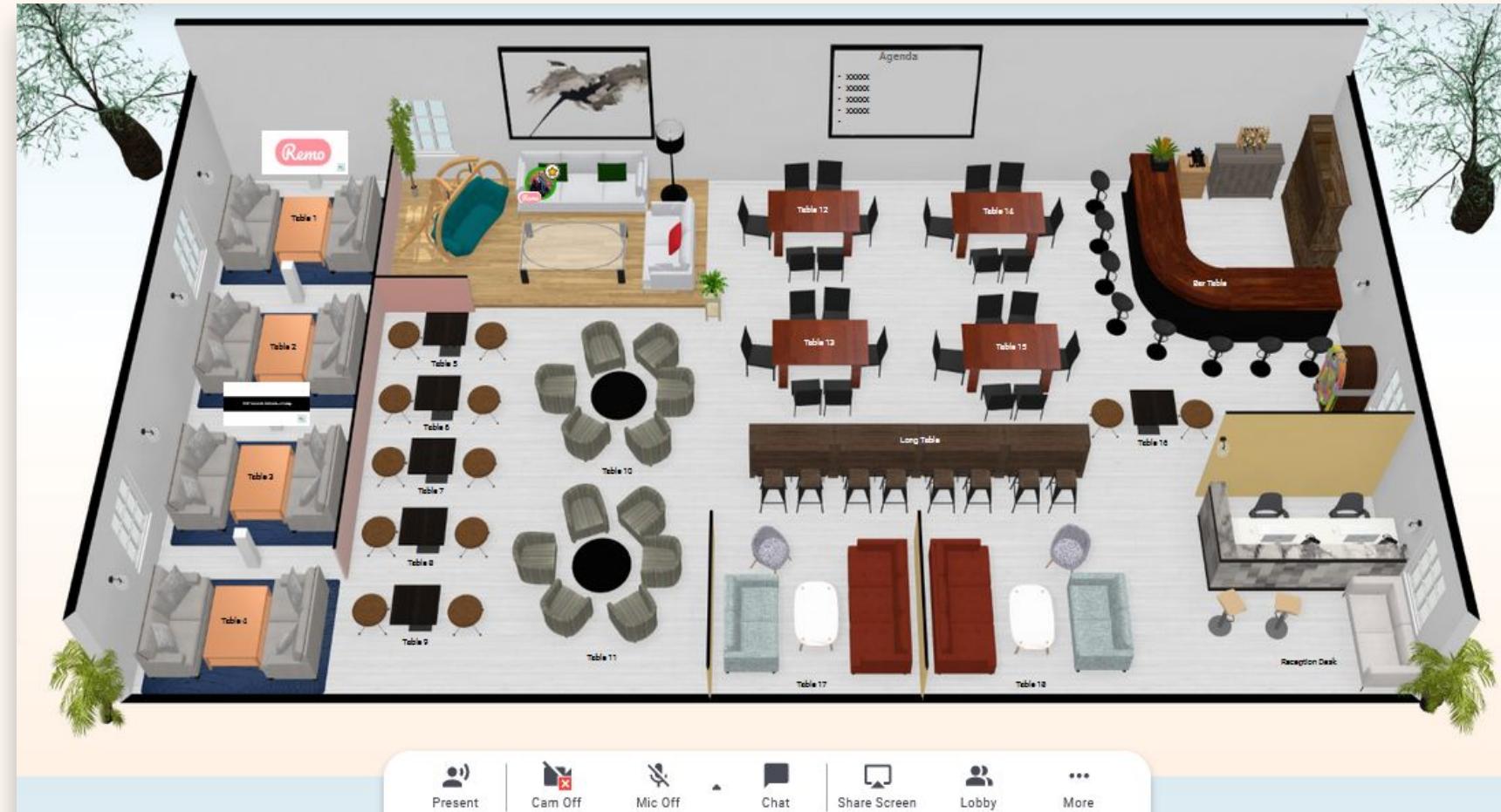
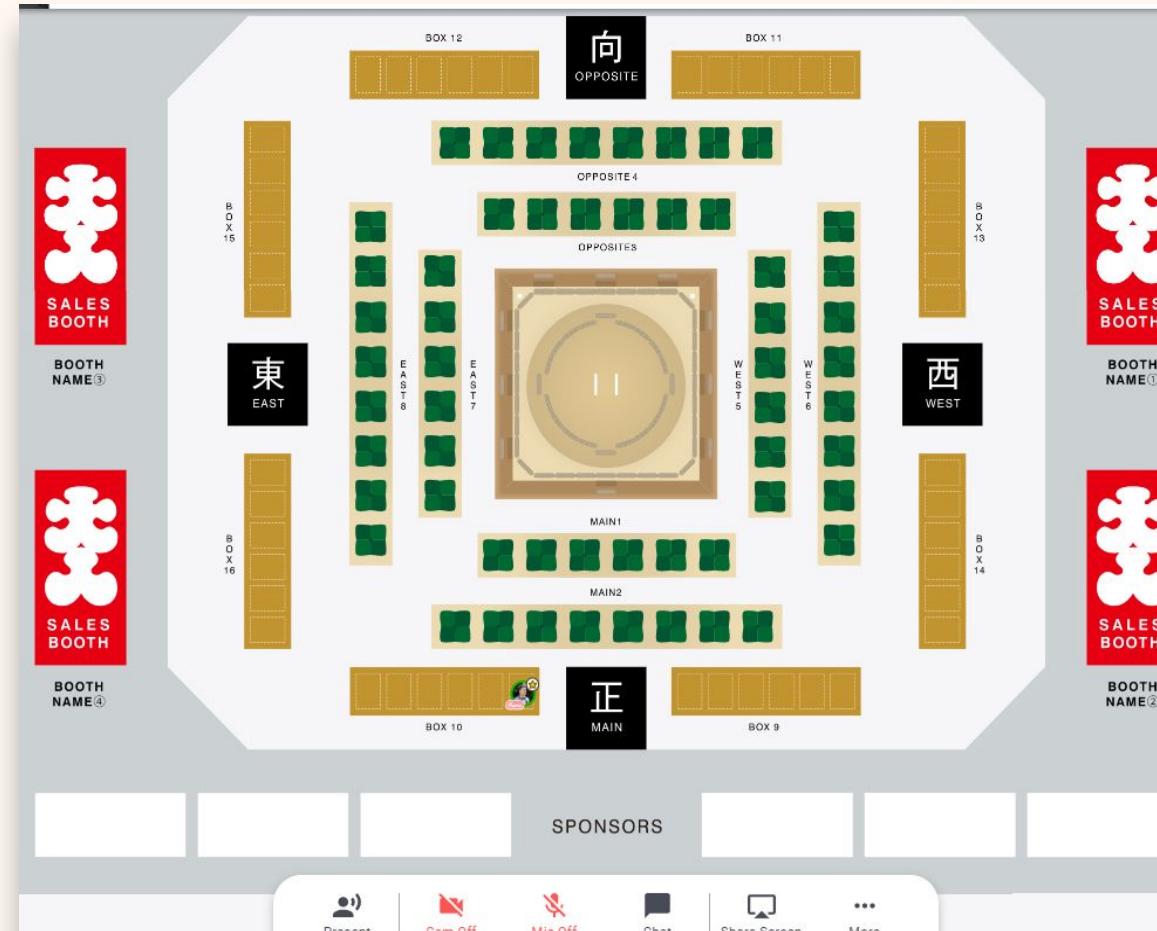
- アカウント名
- メールアドレス
- イベントの滞在時間

参考 | [ダウンロードした開催済みイベントのゲストリストについて](#)



おすすめ機能

カスタマイズはあなたのアイディア次第！



過去の利用ユースケース

Appendix

社内での事例

Appendix

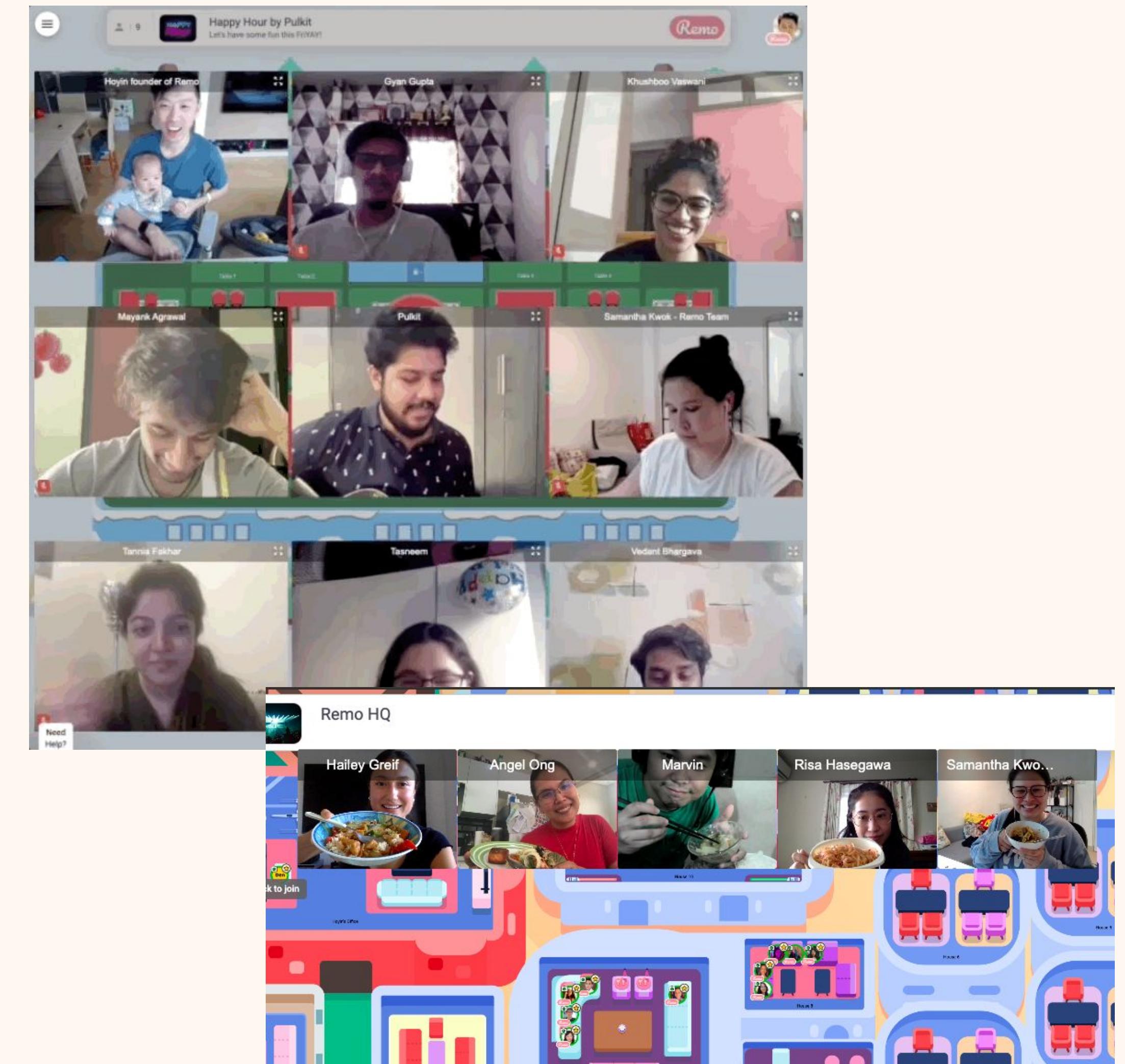
イベントユース

Remoのチームも リモートファーストなチーム

1週間に一回のHappy Hour(お楽しみタイム)

- 世界30カ国から約100名のメンバーが在宅勤務
 - 目的がないとオンライン会議はしないので、
カジュアルに親交を深める時間をあえて作ることが鍵

その他にも
ランチ会や、ヨガ教室などHRのチームが積極的に集まるための時間を作っています。



「Panasonic ITS 20周年記念イベント」

社員と家族総勢1000名参加のオンラインイベント。

20周年を記念して、抽選会など様々な企画を準備、**料理も各自宅に送り**、新しい形での懇親会を実現しました。



NONPI

パナソニックITS株式会社
管理統括部 人事部 林 真友様

個室がたくさんあるので、各部屋で違うことができる点。また、全体への発信もできるので全体の一体感も生まれます。1000名規模での懇親会を実現できたのはRemoのおかげです。



展示会形式での事例

Appendix

「神戸応援オンライン物産展」

個性豊かな神戸の“食”を守りたい！

神戸を中心とした兵庫県の名店と交流しながら購入できる
オンラインイベント。

会場では個性豊かなブースを巡り、出店者とおしゃべりを楽しみ、
兵庫県の“人”と繋がりながら、魅力ある“食”を買い物できるイベン
トです。



神戸応援オンライン物産展
実行委員長 吉岡ようか様

全国・世界中から参加でき、イベントの出入り、テーブル移動が自由。
会場全体を眺めながら一人でゆっくり出来る休憩所もあります。
何よりもデザインのカスタマイズが出来るので、まるでマルシェのような
「臨場感」「賑わい」を感じられるビジュアルが特徴的です。



懇親会会場としての 事例

Appendix

「hoops link tokyo 3周年記念オンラインイベント」

三井住友銀行のオープンイノベーション拠点hoops link tokyoの3周年記念イベントをコロナ禍であったためオンラインで開催！



SUMITOMO MITSUI
FINANCIAL GROUP

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
デジタル戦略部
下入佐 広光 様、柳澤 隆大 様

Remoのオススメポイント！

コロナ禍により、運営していたリアルのネットワークスペースの閉鎖を余儀なくされました。そこで、代替のコミュニケーション手段を検討していた際に、「偶然そこに居合わせた者同士の会話」を行う上ではRemoが良いと考え、導入を決めました。

Remoの特徴として、「今誰がどこで誰と会話しているのか、把握できる点」「部屋に入る際にノック音がリアルな点」「在宅の際にオンラインオフィスのように使用すると、スタッフ同士連絡が取りやすい点」など、使い勝手が良かったです。実際のイベントでは、プレゼンテーションモード中に視聴者がチャットで盛り上がり、オンラインとはいえど、皆が参加している雰囲気を作り上げることが出来ました。会話モードではテーブル毎にテーマを設けなくとも、各々皆様が興味のある人、話をしたい人のいるテーブルに移動されていたのが印象的でした。



企業と学生の マッチング事例

Appendix

「うちにビビビット展」

全国の学生デザイナーの選抜作品展でのご活用事例
イベントレポートは[こちら](#)



- ・参加者同士でホワイトボードをシェアしながらコミュニケーションがとれる
 - ・参加者は会場を俯瞰しながら自由にテーブルを行き来することが可能
- という点に惹かれ、「作品展示イベント」で使用させていただきましたが、オンライン上でもリアルイベントに劣らない設計をすることができました。

従来のオンライン会議ツールにはなかった「テーブル」や「フロア」という概念が存在するため考え方一つで様々なシーン、イベントで使用できる素敵なサービスだと思います！

株式会社ビビビット様

Appendix:機能紹介

交流方法(音声・ビデオ・チャット)

ビデオ/マイクを使ったWeb会議がテーブルごとに立ち上ります。

チャットは3種類:

- 会場全体、
- テーブルごと、
- ダイレクトメッセージが可能。



Appendix:機能紹介

Eight/SanSan オンライン名刺交換機能

プロフィールから、
Eight / Sansanのオンライン名刺にアクセスが可能。

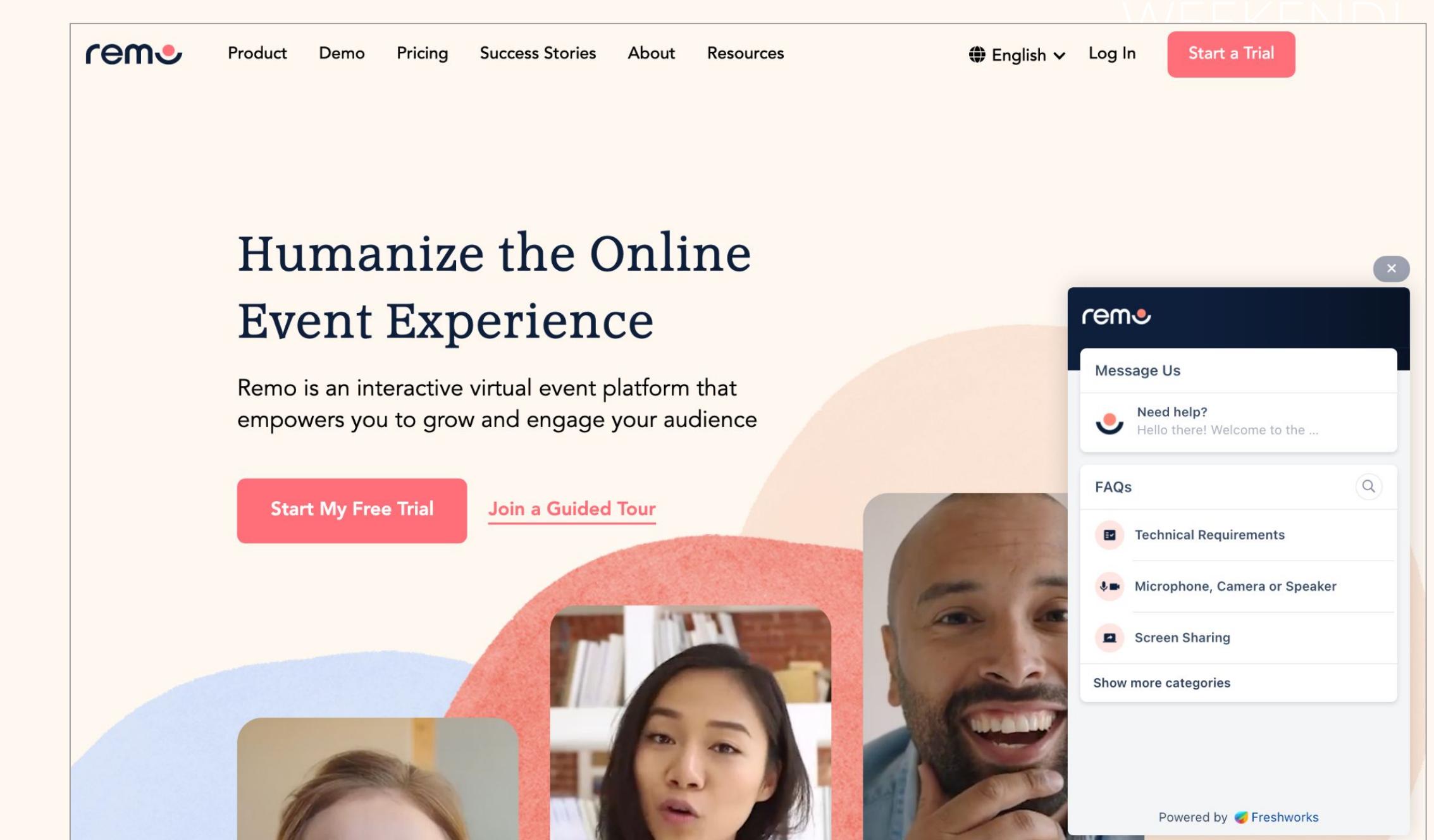
オンラインイベントで忘れがちな連絡先交換も、オンライン名刺を交換すれば安心！



Appendix: カスタマーサービス 安心のサポート体制

操作、その他トラブルについては当社ホームページの画面右下の「サポート」からアクセス可能な
チャットサポートがお問い合わせができます。

※日本語: 平日10:00~17:00対応(祝日のぞく)
英語: 24時間年中無休



Appendix: サブスクリプションプラン 料金表

弊社Webサイトより詳細をご確認頂けます。<https://jp.remo.co/pricing>

The screenshot shows the Remo website homepage. At the top, there is a navigation bar with links for 'remo' logo, '製品' (Products), '製品デモ' (Product Demo), '料金プラン' (Pricing Plan), 'オンラインセミナー' (Online Seminar), 'Remo(リモ)について' (About Remo), 'ヘルプ' (Help), a language dropdown set to 'English', 'ログイン' (Login), and a red '無料トライアル' (Free Trial) button. Below the navigation, the main headline reads 'よりリアルに近いオンラインイベントを' (Create more realistic online events). A sub-headline explains: 'Remoは懇親会や会議、セミナーが、簡単に開催ができる、参加者同士は自由な会話が楽しめるオンライン交流ツールです' (Remo is a simple online communication tool for social gatherings, meetings, and seminars where participants can have free and spontaneous conversations). At the bottom left, there are two buttons: 'お問い合わせ' (Contact Us) and '製品デモに参加' (Participate in Product Demo). On the right side, there is a large circular graphic featuring a man's face and a woman's face, with a smaller video thumbnail at the bottom left.

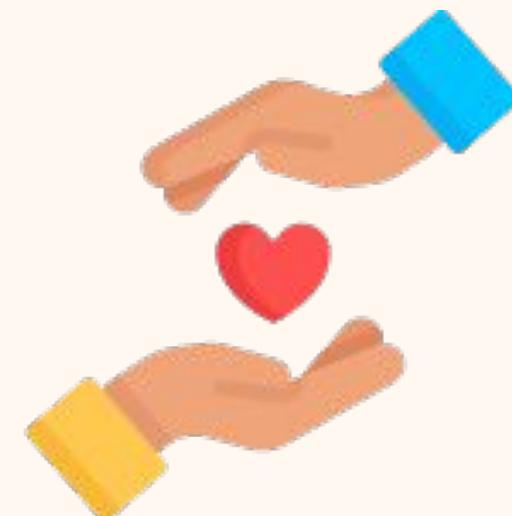
Appendix: サブスクリプションプラン

NPO・教育機関向けのプログラム

非営利団体、教育機関のお客様向けに15%割引の
ディスカウントプログラムを提供しております*

*2020年10月9日以降にご契約に限ります。

[申し込む](#)



Appendix:情報 リンク集

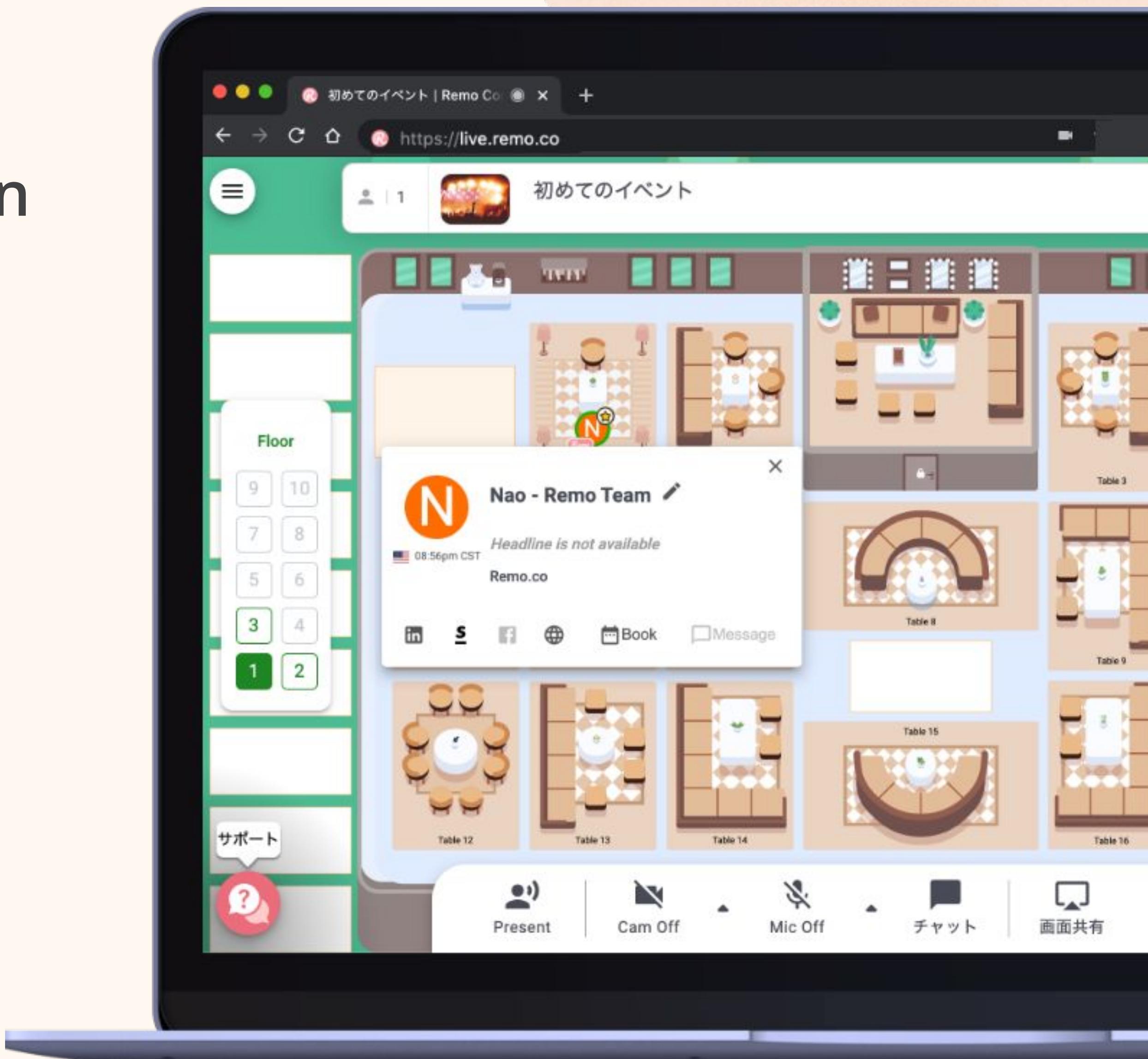
- [参加者用ガイド](#)
- [主催者用ガイド](#)
- [料金表](#)
- [オンラインセッション | 次回のプロダクトデモの日程](#)
- [FAQ | よくあるご質問](#)
- [ヘルプデスク | より詳細な使い方記事](#)

Appendix: お得な情報

45分までのイベントが開催可能なFree Plan

まずは試したい、そんなあなたへ
Free Planを用意しております。

Free Plan





remo

Humanize Online Experience

リアルと変わらない体験をオンラインイベントでも

本資料は情報提供のみを目的としており、セミナー開催時点でのRemoの見解を基に作成したものです。状況等の変化により、内容は変更される場合があります。
Remoは、本資料の情報に対して明示的、黙示的または法的な、いかなる保証も行いません。